

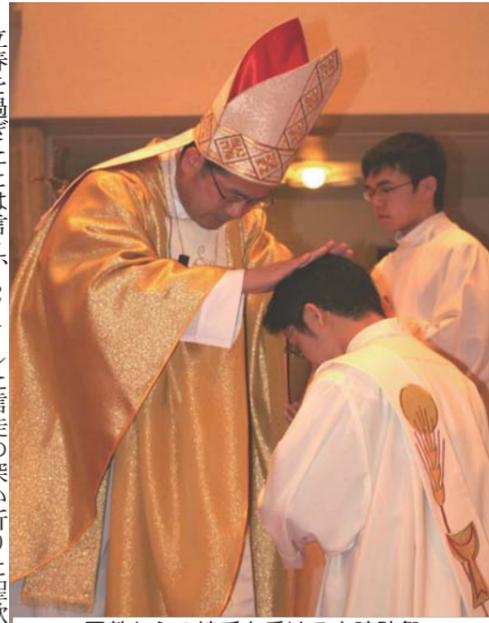


宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通39
発行人 カトリック福岡司教区
編集人 森山信三
TEL 092-522-5139
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

3月の意向
【一般の意向】女性の尊厳
【布教の意向】中国における教会の一致
【日本の教会の意向】飢餓の克服
教皇様の意向のために祈りましょう

十時伸治司祭・大塚了平助祭の叙階式に1400人

新司祭・助祭が誕生 つづく奉仕者も



司教からの授けを受ける十時助祭



挨拶に立つ大塚助祭と十時新司祭

立春を過ぎたとは言え、2月とは思われないような暖かな陽気に包まれた2月11日(水)、宮原良治司教着座後、はじめての叙階式が福岡カトリック大町カトリック教会にて荘厳に行われた。助祭叙階者はルカ大塚了平(武蔵ヶ丘教会出身)、司祭叙階者は十時伸治助祭(小倉教会出身)の2人である。

した信徒の深い祈りと聖歌に包まれて始まった。十時助祭による福音の朗読後、出身教会の主任司祭によって推薦と証言を受けた2人は、まず叙階される者の約束をし、次いで諸聖人の連願と続いた。受階者に諸聖人の取次ぎを願うこの場面は、地上の教会と天上の教会が一つとなつて祈る厳肅な瞬間である。そして司教による授けと聖別の祈りによって、大塚助祭が誕生し、続いて司祭叙階の儀へと移った。

た。受階者は、司教、司祭団全員による授けを沈黙のうちに受け、聖別の祈りによって新司祭が誕生した。新しい祭服に身を包んだ十時神父は聖油を受け、さらに両親より奉納されたパンとぶどう酒を司教の手から受け叙階式は終了した。続いて行われたミサの聖体拝領では、中央の司教と新司祭の前に延々と拝領の列が続き、一人ひとりに丁寧に聖体を授け、祝福を与える新司祭の姿が印象的であった。

さらには、花束贈呈の後、挨拶に立つた十時神父は、宮原司教、司祭団に「このような自分を受け入れてくださったことに感謝しています。私に不足している点を暖かく見守り、叱咤激励を使い分けてください」と語り、会衆には「私に育ててくれた両親の後姿を見て育ってきた。だからこそ今の自分がある。これから司祭として小さな存在である自分に何が出るのか不安がいろいろある。こんな私を支えて、ともに歩んでください」と語った。また大塚助祭は「自分にも何か出来ることがあるかと思ひ、神学校に入学したが、皆様に祈っていただき、助けられるばかりだった」と述べた。最後に、新司祭は、両親を前に初めての祝福を与えた。

2009年四旬節教皇メッセージ 『断食』



教皇ベネディクト16世の2009年度の四旬節に向けて、

今年のメッセージで教皇は「断食」をテーマにされ、キリスト教の断食の深い意味とその価値の再発見を通して、神と隣人に心を開くよう呼びかけておられる。

「神の御旨を行なう」という「真の食べ物」を得ることを究極の目的とし、肉体的な断食は「神への飢え渇き」へと変容されていくと記されている。

自分のエゴイズムを制する断食は、祈りや施しと共に、神と隣人への愛の心を開き、自主的に何かを節制すること、他人を助けることを促す、と説かれた教皇は、この四旬節に貧しい兄弟たちへの受け入れの心と関心を養い、断食で節約した分を困難におかれた人々に分け与えるよう、小教区や教会共同体に勧められている。

「断食」は、祈りや施しと共に、神と隣人への愛の心を開き、自主的に何かを節制すること、他人を助けることを促す、と説かれた教皇は、この四旬節に貧しい兄弟たちへの受け入れの心と関心を養い、断食で節約した分を困難におかれた人々に分け与えるよう、小教区や教会共同体に勧められている。

谷口尚志神学生 祭壇奉仕者に
叙階式に先立つ2月8日(日)、大名町教会出身の谷口尚志神学生が祭壇奉仕者に選任された。



聖体授与の奉仕をする谷口神学生

「だいたい」と語り、会衆には「私は、これまで両親の後姿を見て育ってきた。だからこそ今の自分がある。これから司祭として小さな存在である自分に何が出るのか不安がいろいろある。こんな私を支えて、ともに歩んでください」と語った。また大塚助祭は「自分にも何か出来ることがあるかと思ひ、神学校に入学したが、皆様に祈っていただき、助けられるばかりだった」と述べた。最後に、新司祭は、両親を前に初めての祝福を与えた。

宮原良治司教の2009年年度の挨拶にもある「司祭召命の育成」が息づきはじめるのを期待せられる式であった。祝賀会でも多くの子ども達や各地の青年に囲まれる受

岩永義人神父帰天
2月12日(木)、ラウレンチオ神父が療養中の新田原病院で帰天。享年74歳。葬儀ミサが、宮原司教司式で14日13時半よりカトリック大町カトリック教会にて行われた。説教の中で堤敏雄神父(飯塚教会)は、神父様が遺されたものは、そのご人格を通して神様の暖かい心、ぬくもりだったと述べた。また告別式では、山元眞神父(行橋教会)が、助任司祭だった当時、「子



義人神父

1月26日から27日まで、教区司祭団の総会が、54人の参加を得て「司祭召命」をテーマとして原鶴にて開催された。冒頭基調講話で司教は年頭に発表したメッセージを受けて、司祭召命の育成について、召命が育たないのはどこに原因があるのか、また召命を育成するために障害となつているものがあるとすればそれは何か、また神学生が生まれるのを待つ姿勢よりも、積極的に育てていく姿勢をとろうと語った。また、召命には、特効薬はないが、もう一度司祭団が謙虚に自らを振り返り、司祭とは誰であるか、見つめなおすため、前教皇の勧告を引用して牧者とし

福岡教区全司祭が総会
1月26日から27日まで、教区司祭団の総会が、54人の参加を得て「司祭召命」をテーマとして原鶴にて開催された。冒頭基調講話で司教は年頭に発表したメッセージを受けて、司祭召命の育成について、召命が育たないのはどこに原因があるのか、また召命を育成するために障害となつているものがあるとすればそれは何か、また神学生が生まれるのを待つ姿勢よりも、積極的に育てていく姿勢をとろうと語った。また、召命には、特効薬はないが、もう一度司祭団が謙虚に自らを振り返り、司祭とは誰であるか、見つめなおすため、前教皇の勧告を引用して牧者とし



白熱した討議が続いたグループ別分ち合い

Sr. 山口ソメ帰天
1月19日、聖母訪問会のシスターカタリナ山口ソメが、新田原修道院にて帰天。享年96歳。69年の修道生活だった。

子どもとともにささげるミサ」の構想をしていた時、「楽しいだけじゃなく、苦しいときも苦しい」というエピソードを紹介した。岩永神父が、1990年から6年間司牧した小倉教会出身の十時神父の司祭叙階式は、帰天前日の11日にあり、新司祭の誕生を病床で見届けて、御許に旅立たれることになった。

基調講話後、司祭団は、召命について分かち合った。その中で、まずは司祭団が一致して、自分たちの後継者を真剣に育てようとする姿勢の大切さ、子どもたちや青少年の育成、さらに現代のキリスト者が直面している家庭の問題の分析の必要性などが挙げられた。翌日は、分かち合いの発表、また司教への質疑応答と続き、派遣のミサをもって総会を終了した。司祭の召命について考えることは、同時に司祭とは誰か、司祭は現代社会から何を求められているのかなど司祭一人ひとりの意識改革、その転換が求められていると言える。

ての愛、霊的生活の役務の実行などの点から、司祭団に猛省を促した。さらに教区のビジョンとして、「モットーは『み国が来ますように』であり、この教区を現状維持のままに置いておかない。むしろ司牧とは、教会に求められる方ではなく、委ねられた全信徒であること、また宣教とは、教区内の全人口774万人が宣教の対象であることを忘れてはならない」と語った。

アメリカの第44代の大統領としてオバマさんが就任して1カ月以上経った。彼の演説の力強さ、言葉の力などが盛んに言われている。確かに2004年の民主党大会の演説を聞いて見ると十分に納得がいく。有名なフレーズ「リベラルなアメリカも、保守的なアメリカもありはしない。あるのはアメリカ合衆国なのだ。黒人のアメリカも白人のアメリカもラテン系のアメリカもありはしない、あるのはアメリカ合衆国なのだ」というあたりは、CDを通してであるが、それでも胸が熱くなるほどだった。一説教者としても、今後の彼の言葉には大いに注目していきたいと思う。ヘブライ書に「神の言葉は生きており、力を発揮し、どんな両刃の剣よりも鋭い」(4:12)とある。神の言葉に力があるのは、「それは望むことを成し遂げ、与えられた使命を必ず果たす」(イザヤ55:11)と言われているように、発せられた言葉が確固たる実現に裏打ちされているからである。神の言葉は言葉だけが宙に浮いてしまう私たちのあり方とは異なり、いつも現実のものとなるからである。すなわちそれは人間を決して裏切ることのない神の誠実さによることではないかもしれない。だとすれば、オバマさんの言葉に民衆を惹きつけてやまない力があるのは、彼の言葉の裏にある彼の人格、誠実さにあると言えるであろう。私たちが日々発する言葉が、行動と合致しているか、言葉の前にそれを行動に移す覚悟があるのか、反省してみるべきであろう。

アメリカの第44代の大統領としてオバマさんが就任して1カ月以上経った。彼の演説の力強さ、言葉の力などが盛んに言われている。確かに2004年の民主党大会の演説を聞いて見ると十分に納得がいく。有名なフレーズ「リベラルなアメリカも、保守的なアメリカもありはしない。あるのはアメリカ合衆国なのだ。黒人のアメリカも白人のアメリカもラテン系のアメリカもありはしない、あるのはアメリカ合衆国なのだ」というあたりは、CDを通してであるが、それでも胸が熱くなるほどだった。一説教者としても、今後の彼の言葉には大いに注目していきたいと思う。ヘブライ書に「神の言葉は生きており、力を発揮し、どんな両刃の剣よりも鋭い」(4:12)とある。神の言葉に力があるのは、「それは望むことを成し遂げ、与えられた使命を必ず果たす」(イザヤ55:11)と言われているように、発せられた言葉が確固たる実現に裏打ちされているからである。神の言葉は言葉だけが宙に浮いてしまう私たちのあり方とは異なり、いつも現実のものとなるからである。すなわちそれは人間を決して裏切ることのない神の誠実さによることではないかもしれない。だとすれば、オバマさんの言葉に民衆を惹きつけてやまない力があるのは、彼の言葉の裏にある彼の人格、誠実さにあると言えるであろう。私たちが日々発する言葉が、行動と合致しているか、言葉の前にそれを行動に移す覚悟があるのか、反省してみるべきであろう。

アメリカの第44代の大統領としてオバマさんが就任して1カ月以上経った。彼の演説の力強さ、言葉の力などが盛んに言われている。確かに2004年の民主党大会の演説を聞いて見ると十分に納得がいく。有名なフレーズ「リベラルなアメリカも、保守的なアメリカもありはしない。あるのはアメリカ合衆国なのだ。黒人のアメリカも白人のアメリカもラテン系のアメリカもありはしない、あるのはアメリカ合衆国なのだ」というあたりは、CDを通してであるが、それでも胸が熱くなるほどだった。一説教者としても、今後の彼の言葉には大いに注目していきたいと思う。ヘブライ書に「神の言葉は生きており、力を発揮し、どんな両刃の剣よりも鋭い」(4:12)とある。神の言葉に力があるのは、「それは望むことを成し遂げ、与えられた使命を必ず果たす」(イザヤ55:11)と言われているように、発せられた言葉が確固たる実現に裏打ちされているからである。神の言葉は言葉だけが宙に浮いてしまう私たちのあり方とは異なり、いつも現実のものとなるからである。すなわちそれは人間を決して裏切ることのない神の誠実さによることではないかもしれない。だとすれば、オバマさんの言葉に民衆を惹きつけてやまない力があるのは、彼の言葉の裏にある彼の人格、誠実さにあると言えるであろう。私たちが日々発する言葉が、行動と合致しているか、言葉の前にそれを行動に移す覚悟があるのか、反省してみるべきであろう。

み国が 来ますように！

カトリック教会のカテキズム

日時：2009年3月22日(日) 15:00
場所：カテドラル大名町教会
講師：櫻井尚明神父(大名町教会主任)
参加費：1回 500円
資料：カトリック教会のカテキズム

聖パウロに学ぶ神学講座

第5回 4月16日
[三位一体の神] 青木 悟 神父
【時間・会場】 各回日曜日 13:30~16:00
会場：カトリック手取教会 信徒会館大ホール
【受講料】 全6回=5000円/1回=1000円
【問合せ】 手取教会(Tel.096-352-3030) 岸
【主催】 熊本地区神学講座実行委員会

シンポジウム

全ての人の人権を大切に

日時：3月14日 14時~16時半
場所：カトリック大名町教会
発題者：高見三明大司教(長崎教区)
松浦悟郎司教(大阪教区)
谷 大二司教(さいたま教区)
司会：宮原良治司教(福岡教区)
参加費：無料 申込：不要
主催：日本カトリック社会司教委員会

第3回中高生合同ミサ

日程：3月20日(春分の日)
時間：12:00から
場所：カトリック浄水通教会
企画：福岡地区中高生
参加費：300円
問合せ：田中重治神父
☎092-531-3689



米沢の殉教者列福祈念式典と東北巡礼

日時：5月13日(水)~16日(土)
主催：阪急交通社
同行司祭：硫黄隆二神父(吉塚教会主任)
申込：阪急交通社(Tel.03-6745-7377)
締切：4月22日/福岡発着：133,000円
*1629年、米沢の北山原などで53人の信者が殉教しました。純粋で堅固な信仰、家族の絆を感じる巡礼の旅にご案内します。

5月3日は津和野乙女峠まつり

福岡教区広報室アドレス
E-mail:cdf-kouhou@nifty.com

佐賀祈りの集い
(日時)3月11日(水) 10時~11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)3月25日(水) 毎月第2と第

小倉祈りの集い
(日時)3月27日(金) 13時半から15時(場所)カトリック小倉教会信徒会館2階(指導)ガブリエル神父(御受難修道会)(内容)「みことばを味わう」賛美と感謝の祈り(連絡先)☎090-3985-5209 松田裕子

案内板

会合と催し

3月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 3月

◇18日(水) 北九州チェナクルム
◇20日(金)~21日(土) ポロロッカ合唱団研修
◇23日(月)~27日(金) オプレート会会議
◇28日(土) 17時~29日(日) 16時
神の前で生と死を考える集い(指導:Sr.高木・Fr.来住)
参加費:10,000円
◆4月25日(土)~5月1日(金) 藤原直達神父の内観黙想会
参加費:60,000円
〒811-4155 福岡県宗像市名残1056
☎0940・32・3222 ☎32・3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/fmokusou/index.htm

真命山諸宗教対話・靈性交流センター

※祈りの集い
年間テーマ:聖パウロについて レクツィオ ディヴィーナ
・日時:3月12日(木) 10時~15時半
・内容:聖パウロの宣教における苦難(2コリント4:7...)
指導:フランコ・ソットコルノラ神父(真命山院長)
ダニエレ サルツィ・サルトリ神父
園田善昭神父 / Sr. マリアデ・ジョルジ
問合せ先:真命山諸宗教対話・靈性交流センター
☎0968・85・3100 ☎0968・85・3186 ・玉名郡和水町蜻浦
1391-7・E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時:3月21日、4月4日 第1・第3土曜日 10時~12時
場所:カトリック大名町教会小聖堂
*基本的に第1・第3土曜日。変更の場合もあります。

1日(日) 四旬節第1主日
久留米信愛女学院卒業式
常任司教委員会(東京)
部落差別人権委員会全国春期合宿(~8日)
↑平田寛(2002年門司教会)
8日(日) 四旬節第2主日
クルシリヨ・ウルトレア(司教館)
14日(土) 人権シンポジウム(カテドラル大名町教会)
15日(日) 四旬節第3主日
行橋教会堅信式
16日(月) 修道女連盟役員会(カテドラル大名町教会)
17日(火) 日本カトリック女性団体連盟理事会(~19日)
長崎の信徒発見記念日(1866年)
19日(木) 聖ヨゼフ
20日(金) 熊本地区信徒使徒職役員会講話 春分の日
21日(土) ゆるしの秘跡(カトリック大名町教会10:00)
22日(日) 四旬節第4主日
帯山教会堅信式
24日(火) 司教顧問会
25日(水) 神のお告げ
27日(金) 学校法人理事会
29日(日) 四旬節第5主日
天神・黒崎教会堅信式
↑V.チェリツァ(2005年唐津教会)
30日(月) 幼稚園新任教職員辞令交付式・研修会
31日(火) 4月
1日(水) 日本カトリック神学院開校式(東京)
*ゴチック文字は、司教日程
*司祭の命日は2000年以降からお載せしています。

福岡

福岡祈りの集い
(日時)毎週月曜11時から12時30分(場所)大名町教会1階(内容)賛美と感謝の祈り・聖書の分かち合い(代表)Br床嶋(問合せ先)☎092・521・2503 蓮尾
第50回典礼・聖歌研修会
(日時)3月1日(日) 13時半から(場所)カトリック大楠教会(内容)主の復活を迎えるために(講師)深堀純氏(大名町教会信徒)(参加費)感謝金(問合せ先)☎092・541・3730 松山
日本カトリック部落差別人権委員会2009年春期合宿
一日目(日時)3月7日(土) 12時30分集合(テーマ)解放運動の父 松本治一郎に学ぶ(集合場所)千代人權のまちづくり館(福岡市博多区千代3・49・13(講師)竹森健二郎さん(福岡県人権研究所主任研究員)
二日目(日時)3月8日(日) 9時から(場所)福岡教区司教館5階会議室(講師)高森健二郎さん(ミサ)平賀徹夫司教(仙台司教区)
福岡ホスピスの会勉強会
(日時)3月8日(日) 14時から(場所)カトリック大名町教会4階(テーマ)死ぬこと

は生きること(講師)山下一徹師(佐賀市海せん寺住職)(参加費)一般1000円・会員500円(問合せ先)福岡ホスピスの会☎092・874・6321
在セフランシスコ会集会
(日時)3月15日(日) 14時から(場所)高宮フランシスコ会修道院在世会集会所(内容)アシジの聖フランシスコに就いて、福音に生きるために。ミサと学習(指導)戸村悦夫神父(問合せ先)☎092・843・5831 岩崎
召命を共に祈る会
(日時)3月19日(木) (場所)召命の家(問合せ先)浦川務神父(教区召命担当司祭・久留米教会主任) *召命祈願ミサは4月に予定しています。
虹の会
(日時)3月21日(土) 13時半から16時半(場所)カトリック大名町教会3階(内容)子どもを亡くした親の悲嘆の分かち合い(参加費)600円(連絡先)☎090・1162・6395 柴田須磨子
青年黙想会
(日時)3月28日(土) 20時から29日(日) 16時(テーマ)いたむほど(場所)カノッサ修道女会太牟田修道院(対象)男女青年キリスト者(同席)Sr.大田(参加費)15

00円(申込)☎0944・58・5793/sis.ak@hotmail.co.jp/20日まで)
大牟田第3回キリスト教講座
(日時)4月15日(水) 14時15分から(場所)毎週水曜日(場所)カトリック大牟田教会(参加費)無料(問合せ先)☎090・8221・5293 福永
紫苑のスピリチュアルケア
(日時)4月26日(日) 14時から16時(場所)福岡黙想の家2階会議室(お話し)小宮豊氏(精神神経科医師) / 来住英俊神父(カトリック福岡黙想の家院長)(参加費)会場内自由献金(コーヒーとお菓子つき)(問合せ先)☎0940・33・2731 吉永
美野島司牧センター
厳寒の中650人分の準備が必要です。毎週火曜日10時半から炊き出しボランティアにご協力をお願いします。(問合せ先)☎092・431・1419 K・マルセル神父
北九州
北九州召命を共に祈る会
(日時)3月12日(木) 14時から(場所)カトリック小倉教会聖堂(信徒会館(内容)ミサ・ミーティング(司式)伊東成晃神父(同司教主任)(問合せ先)☎093・963・2359 江口
小倉祈りの集い
(日時)3月27日(金) 13時半から15時(場所)カトリック小倉教会信徒会館2階(指導)ガブリエル神父(御受難修道会)(内容)「みことばを味わう」賛美と感謝の祈り(連絡先)☎090・3985・5209 松田裕子

熊本

4水曜日。どうぞご参加下さい。(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武
熊本地区召命を共に祈る会
(日時)3月26日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父
カトリック看護協会福岡支部の集い
(日時)3月8日(日) 14時30分から17時(場所)イエズスの聖心病院会議室(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内
長崎カトリックセンター
*「自死と孤立」講演会
(日時)3月8日(日) 13時半から15時半(会場)長崎カトリックセンター(浦上教会そば) (講師)山口和浩氏(NPO法人自死遺族支援ネットワーク代表)(主催)カリタスジャパン(問合せ先)☎095・856・8623 fax 856・8603 カトリック滑石教会
編集後記
カテドラルが、叙階式の喜びにまだ包まれている中、新司祭の誕生を待つおられたかのように翌日に、岩永神父様が静かに御許に召されました。まさに「主は与え、主は奪う、主のみ名はほめたたえられよ。」といった感があります。新司祭の誕生のみならず、ウルスラ会では一人のシスターが誕生しました。修道者も高齢化していく中で、若い方々が奉獻生活を始められるというニュースはとても喜ばしいことです。さて、次号は、新年度の始まりであり、新しいコラムも始まる予定です。ご期待とご協力をよろしくお願致します。

教区外

熊本地区召命を共に祈る会
(日時)3月26日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父
カトリック看護協会福岡支部の集い
(日時)3月8日(日) 14時30分から17時(場所)イエズスの聖心病院会議室(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内
長崎カトリックセンター
*「自死と孤立」講演会
(日時)3月8日(日) 13時半から15時半(会場)長崎カトリックセンター(浦上教会そば) (講師)山口和浩氏(NPO法人自死遺族支援ネットワーク代表)(主催)カリタスジャパン(問合せ先)☎095・856・8623 fax 856・8603 カトリック滑石教会

COSMOS
スポーツ用品・OA・文具
コスモス
〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3
TEL 0942-77-3199
代表者 ペトロ 平田 清

聖マリア病院
院長 長島哲夫
看護師
TEL 0942-34-3322(代) FAX 0942-34-0111
http://www.stmary-hospital.jp

天然素材の健康住宅
ナガシマ建築工房
社長 ヨゼフ 長島哲夫
福岡市早良区飯倉8-10-17 Tel:092-871-0063
ナガシマ建築工房 福岡

サンパウロ福岡宣教センター
イエスの愛を知る本・AV...
1階 聖書・信心書・聖人伝・キリタン関係・絵本・一般書等
2階 家庭祭壇・十字架・時・財・ご像・ご絵・CD・DVD等
営業=10:00~18:00/四旬節の日曜日・*定休日=日曜日・祭日・*駐車場完備
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26
tel.092-721-2032 fax.092-739-3930